

令和4年度
沖縄県民生委員児童委員協議会
事業計画

沖縄県民生委員児童委員協議会

I 基本方針

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、感染拡大防止による「緊急事態宣言」が発令されるなど、民生委員・児童委員の活動も、様々な制約を受け、私たちの日常生活は、外出の自粛や在宅勤務などで家にいる時間が多くなるなど、大きく様変わりし、これまでのような家庭訪問など、人と接する活動が思うようにはできなくなっています。

このような状況のなか、「新たな生活様式」など踏まえて民生委員・児童委員は常に住民の立場に立ち、寄り添い、見守りや相談支援活動を行いながら、人びとが支え合う「地域共生社会」の実現に向けた取り組みを進めています。

研修、会議、訪問活動などにおいては、集合及び対面を基本としていますが、コロナ禍においては、SNSの活用やオンライン会議により民生委員・児童委員活動および民児協活動が停滞する事なく対応できる環境づくりを推進します。

さらに、本会では「誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会づくり」を目指し、沖縄県社会福祉協議会をはじめ、関係機関・団体と連携し、「THANKS（サンクス）運動」の推進を図り、地域の人びとが互いに支え合う社会づくりを推進しています。

また、各市町村民児協・単位民児協の協力のもと、「市町村版・単位民児協版 活動強化方策」の策定を推進するとともに、本県の実情を踏まえた「沖縄県版 活動強化方策」の策定を進め、民生委員・児童委員の資質向上と民児協活動の強化を推進します。

今年12月には、三年に一度の一斉改選を迎えると同時に、第31回沖縄県民生委員児童委員大会（令和5年2月16日・木曜日）を開催することから、県、市町村の行政・社協等と連携し、民生委員・児童委員の「担い手」確保に取り組み、一斉改選後は民生委員・児童委員のモチベーションの向上を図るべく、委員として円滑に活動が行えるよう各研修会を実施します。

II 重点テーマ

「支えあう 住みよい社会 地域から」 ～地域共生社会の実現をめざして～

III 重点目標

1. 新型コロナウイルス感染症への対応を徹底しながら、地域の幅広い関係機関とともに工夫を図り、地域で孤立し支援を必要とする人々への見守りや相談活動を継続し、地域共生社会づくりに取り組みます
2. 地域の人々が明るいネットワークを築き、支えあう「サンクス運動」を推進し、日々の世帯訪問や見守り、相談活動をとおして、地域共生社会の実現に取り組みます。
3. 民生委員・児童委員が率先して地域の子育て応援団となり、子どもたちの身近

な大人として、また子育て中の親にとっては人生の先輩として寄り添い、子育て、子育てを支えます。

4. 災害で被災した人々やそこで活動する民生委員・児童委員への支援を引き続き行うとともに、災害に備えた地域づくりの取り組みを推進します。
5. 民生委員・児童委員信条に基づき、基本的人権についての理解を深め、地域住民に寄り添った活動に積極的に取り組みます。
6. 県民に対し民生委員・児童委員活動の周知を図るとともに、民生委員児童委員協議会の機能強化を図り、民生委員・児童委員一人ひとりを支える体制をつくり、活動しやすい環境づくりを推進します。
7. 「市町村版・単位民児協版 活動強化方策」の策定を進めるとともに、「沖縄県版 活動強化方策」の策定に取り組みます。
8. 研修や会議等において、新しいデジタル社会に適応できる環境づくりの取り組みを推進します。

IV 実施事項

1 本会会務の運営

(1) 各種会議の開催

- ①正副会長会議（年6回）
- ②理事会（年2回）
- ③総会（年3回）
- ④部会（年2回）
 - ア 機能別部会
 - イ 課題別部会

(2) 全国会議等への参加

- ①全民児連理事会
- ②全民児連評議員会
- ③全民児連総務部会
- ④人権・同和に関する特別委員会
- ⑤全国互助共励事業運営委員会
- ⑥九州ブロック民生委員・児童委員関係事業会議
- ⑦都道府県・指定都市民児協事務局会議

2 地区・市町村（連合）・単位民児協の組織基盤強化

(1) 各種助成

- ①単位民児協活動費（77ヶ所） ※那覇地区除く
- ②市町村民児協運営費（41ヶ所）
- ③地区民児協活動費（6地区）

- ④全国民生委員児童委員連合会費 ※那覇地区除く
 - ⑤全国民生委員互助共励事業分担金 ※那覇地区除く
 - ⑥モデル民児協活動費（2ヶ所）2022年度～2023年度（2年間）
 - ⑦指定民児協活動費（2ヶ所）2022年度～2023年度（2年間）
- (2) 市町村民児協研修会等への役職員の派遣

3 大会、研修会等の開催及び派遣

(1) 県民児協主催の大会、研修会等の開催

- ①第31回沖縄県民生委員児童委員大会（令和5年2月16日・木）（開催予定）
- ②市町村民児協事務局担当者会議
- ③単位民児協会長研修会（2回）
- ④新任民生委員・児童委員研修会（地区別）
- ⑤機能別中堅民生委員・児童委員研修会（地区別）
- ⑥課題別中堅民生委員・児童委員研修会（地区別）
- ⑦主任児童委員活動研究協議会（2回）
- ⑧民生委員・児童委員研修会

(2) 全国大会、研修会への参加・派遣

- ①全国主任児童委員研修会
日時・場所：未定
(小規模町村・離島民児協1名、本会役員1名の計2名派遣)
- ②民生委員・児童委員のための相談技法研修会
日時・場所：未定
- ③第91回全国民生委員児童委員大会（愛知県大会）
日時・場所：令和4年10月19（水）～20（木）愛知県名古屋市
(小規模離島民児協は県共募配分金により3名派遣)
- ④民生委員・児童委員リーダー研修会
日時・場所：令和4年11月 東京都
(6地区から各1名派遣)
- ⑤全国児童委員研究協議会
日時・場所：未定
- ⑥全国民生委員指導者研修会
日時・場所：令和5年2月中旬 神奈川県
(本会役員から2名派遣)

※①③④⑥は共同募金配分金を活用

4. 調査・研究事業の実施・協力

- (1) 「沖縄版 活動強化方策」の策定に向けた取り組み
- (2) 「市町村版・単位民児協版 活動強化方策」の策定に向けた市町村民児連への支援

5. 関係機関・団体と連携した地域福祉活動の推進

- (1) 社会的孤立の防止に向けた取り組み
 - ①「THANKS運動」への参画
 - ②各種相談支援事業への協力
- (2) 低所得世帯等の自立支援に向けた取り組み
 - ①生活福祉資金貸付事業の推進
 - ②生活困窮者自立支援法に基づく協力
- (3) 災害時要援護者支援に向けた取り組み
 - ①沖縄県地域防災計画に基づく協力と要援護者等の状況把握
- (4) 地域福祉活動の推進
 - ①共同募金・歳末たすけあい運動への協力
- (5) 高齢者、障がい者、児童福祉等各種施策への協力

6. 各種広報・啓発活動の実施

- (1) 本会ホームページの充実
- (2) 「民生委員・児童委員の日」活動強化週間の取り組み支援
- (3) 民生委員・児童委員のなり手確保への取組み

7. 県、市町村への意見具申等

- (1) 県子ども生活福祉部長等との意見交換
- (2) 県社会福祉施策・予算対策協議会への参画及び関係予算等に係る要請行動の実施

8. 各種委員会等への役職員派遣

- (1) 県関係
 - ①県社会福祉審議会
 - ②県青少年県民育成会議
 - ③県要保護児童対策協議会
 - ④県高齢者福祉対策推進協議会
 - ⑤県地域包括ケアシステム推進会議（地域づくりのあり方検討部会）
 - ⑥県自殺対策連絡協議会
 - ⑦県配偶者等からの暴力対策連絡会議
 - ⑧御万人（うまんちゅ）すりていクリーン・グリーン・グレイシャス（CGG）運動
 - ⑨県消費生活審議会委員会
 - ⑩県振興審議会
- (2) 県社協関係
 - ①県社会福祉協議会理事
 - ②県社会福祉協議会評議員
 - ③生活福祉資金貸付審査等運営委員会
 - ④助成審査委員会

- ⑤総合企画委員会
- ⑥県地域生活定着支援事業連絡会議
- ⑦THANKS（サンクス）運動幹事会
- ⑧THANKS（サンクス）運動推進団体連絡会
- ⑨県介護実習・普及センター運営委員会

(3) 県共募関係

- ①県共同募金会理事
- ②県共同募金会評議員
- ③中央競馬馬主社会福祉財団推薦委員会

(4) その他関係団体

- ①介護保険事業計画策定委員会
- ②高齢者相互支援活動推進検討委員会
- ③振り込め詐欺被害防止対策連絡会議
- ④ちゅらうちな一安全なまちづくり推進会議「ちゅらゆいづくり専門部会」

9. 顕彰関係の推薦・取りまとめ等

- (1) 厚生労働大臣表彰
- (2) 全国社会福祉協議会会長表彰
- (3) 九州社会福祉協議会連合会会長表彰
- (4) 沖縄県知事表彰
- (5) 沖縄県社会福祉大会会長表彰
- (6) 全国民生委員児童委員連合会会長表彰
- (7) 沖縄県民生委員児童委員協議会顕彰

10. 全国共通事業の推進

- (1) 「民生委員・児童委員の日」活動強化週間の推進
- (2) 全国民生委員互助共励事業の推進
- (3) 各種調査事業への協力
- (4) 各種広報・啓発事業への協力

11. 各関係機関・団体との連絡調整

- (1) 民生委員・児童委員研修協議会への参画